

近赤外線濃度板

LiDARの評価や赤外線カメラのキャリブレーションに!
※同時製作サンプルの赤外線測定値をご提供(オプション)



上記はイメージ図です。

製品特長

無光沢

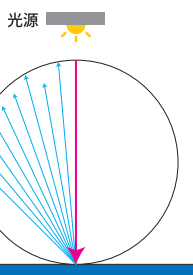
- ・波長850nm~950nmおよび1550nmに対応
- ・光源の反射が少ないマットな質感
- ・アルミ複合板で平面性が高く測定しやすい

反射率対応表

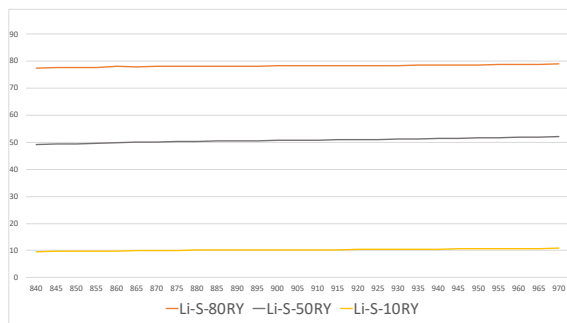
製品	波長域	分光拡散反射率
Li-S-10RY	850~950nm	10%
Li-S-50RY		50%
Li-S-80RY		80%
Li-L-10RY	1550nm	10%
Li-L-50RY		50%
Li-L-80RY		80%

反射率変化

入射角°想定



分光拡散反射率(%)



※ランバート反射ではありません

製作例

- サイズ : 500mm×800mm
- 厚 さ : 約3mm
- 重 量 : 約1.68kg
- 基 材 : アルミ複合板

※仕様、サイズは
カスタマイズが可能です

LiDARとは

LiDARは「Light Detection and Ranging」の略で、光を使って物体に当たって跳ね返ってくるまでの時間を計測し、物体検知や対象物までの距離を計測するレーダー。

※近赤外線(NIR)とは?

近赤外線は波長がおおよそ700-2,500nmの電磁波で、赤色の可視光線に近い波長を持つ。

性質も可視光線に近い特性を持つため「見えない光」として、赤外線カメラや赤外線通信、家電用のリモコン、測距技術などに応用されている。

※グラフ及び実測値は当社サンプルによる測定値であり性能を保証するものではありません。

出典:wikipedia

サイズ・デザイン・濃度規格など、お客さまのご要望に合わせて企画製作いたします。
お気軽にお問い合わせください。

FUJIFILM

富士フイルム イメージングシステムズ株式会社

イメージテック事業本部

〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-6-30

※掲載されている内容は予告なしに変更される場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせは



JQA-QMA12554
JQA-EM2942

富士フイルム テストチャート

検索